町職員人事異動

※敬称略　（　）は旧所属

異動・昇格（4月1日付）

《課長及び課長相当職》

▼総務課長　小貫秀明（議会事務局長）▼議会事務局参事兼事務局長　小貫正信（都市建設課長）▼税務町民課長　長谷川静男（会計管理者兼出納室長）▼健康環境課長　角田信洋（教育課長）▼教育課長兼公民館長兼体育施設等管理事務所長　根本博（産業課長）▼都市建設課長　菊地勝弘（健康環境課長）▼産業課長　橋本喜宏（税務町民課長）▼会計管理者兼出納室長　倉田知典（上下水道課主幹兼副課長）▼産業課主幹兼副課長（農政担当）　矢部雅春（健康環境課主幹兼副課長）▼上下水道課主幹兼副課長（下水道担当）　小林誠（産業課副課長）

《副課長及び副課長相当職》

▼健康環境課副課長（環境担当）　大河原正義（教育課副課長）▼教育課副課長（教育担当）　緑川憲一（福祉こども課副課長）▼総務課副課長（まちづくり調整担当）　大木寿実（上下水道課副課長）▼上下水道課副課長（上水道担当）　面川輝夫（総務課副課長）▼福祉こども課副課長（こども担当）　灘山教史（総務課主任主査）▼福祉こども課主任主査　矢部憲宗（税務町民課主任主査）▼児童館・児童ふれあい交流館主任児童厚生員　深谷広美（総務課付（社）鏡石町社会福祉協議会主任保育士）▼税務町民課主任主査　渡辺広美（上下水道課主任主査）▼税務町民課主任主査　佐藤浩一（都市建設課主任主査）▼税務町民課主任主査　舘川佳典（福祉こども課主任主査）▼議会事務局主任主査　鈴木淳子（税務町民課主任主査）▼都市建設課主任主査　大内秀人（税務町民課主任主査）

《係員》

▼健康環境課副主任保健師（福祉こども課兼務）　岩橋ひとみ（福祉こども課副主任保健師）▼総務課主査　浅川拓也（税務町民課主査）▼税務町民課主査　井口朋洋（税務町民課副主査）▼総務課主査　正木諒（産業課副主査）▼総務課付主査福島県後期高齢者医療広域連合派遣　松崎雅充（福祉こども課副主査）▼上下水道課副主査　藤島礼子（議会事務局副主査）▼総務課副主査　石井秀樹（産業課副主査）▼税務町民課副主査　石塚拓也（総務課副主査）▼都市建設課副主査　本田光一（都市建設課主事）▼福祉こども課主事　仲沼諒（総務課主事）▼福祉こども課保健師（健康環境課兼務）　藤田春奈（健康環境課保健師）▼総務課付主事（一財）ふくしま市町村支援機構派遣　佐藤誠（都市建設課主事）▼産業課主事（農業委員会事務局併任）　大竹修平（上下水道課主事）▼税務町民課主事　佐藤綾祐（税務町民課主事補）▼産業課主事　古川拓也（税務町民課主事補）▼福祉こども課主事補　小田川翼（教育課主事補）

新採用（4月1日付）

▼教育課指導主事　安齋博嗣（福島県教育委員会割愛）▼健康環境課保健師（福祉こども課兼務）　関根加奈▼上下水道課主事　正木雅之▼都市建設課主事　川田寛貴▼税務町民課主事補　吉田凜

再任用（4月1日付）

▼児童館・児童ふれあい交流館長　吉田賢司▼産業課専門員　車田光男▼教育課専門員　遠藤喜久子▼総務課付専門員（社）鏡石町社会福祉協議会派遣　柳沼英夫▼総務課付専門員（社）鏡石町社会福祉協議会派遣　桝田和子

退職（3月31日付）

▼柳沼英夫（総務課長）▼桝田和子（総務課付保育所長（社）鏡石町社会福祉協議会派遣）▼積田育子（教育課指導主事）▼荒井ゆかり（健康環境課副主任保健師）

かんかんてらす Information

さくら祭り

4月13日㈯

11:00～13:00　※なくなり次第終了となります。

場所：かんかんてらす

さくらウォークと同日開催！
じっちゃん団子や桜もち、いちごパフェなどを販売します。

鏡石まちの駅「かんかんてらす」
☎0248-94-8110

10連休（ゴールデンウィーク）中の日曜窓口について

町では、10連休（ゴールデンウィーク）中も、住民票などの各種証明書発行を行う「日曜窓口」を開庁します。

●開庁日時　4月28日㈰　8:30～正午
　　5月　5日㈰　8:30～正午

【問い合わせ先】　税務町民課　☎62-2112

保健師だより

保健師長
吉田絹代

副主任保健師
岩橋ひとみ

今回は、平成31年4月1日からの保健師を紹介します。町民の皆さんの健康をサポートできるよう万全の体制を整えてお待ちしていますので、お気軽に勤労青少年ホームにお声掛けください。

保健師
藤田春奈

保健師
関根加奈

◆◆◆ 平成31年度 予防接種のお知らせ ◆◆◆

次の予防接種は、接種対象期間が今年度1年間のみとなっています。対象の方には通知を送付していますので、同封の説明書をよくお読みの上、早めに接種を受けましょう。

接種を受けるには、予診票が必要になります。予診票がお手元に見当たらない場合は、母子手帳を持参の上、健康環境課までお越しください。

平成25年度生まれの方

◆麻しん風しん混合ワクチンⅡ期

対象者：小学校就学前の1年間（平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ）

麻しんは、高熱や咳、鼻水や発疹を主症状とします。風しんは、軽い風邪症状からはじまり、発疹や発熱、耳の後ろのリンパ節の腫れなどが主症状です。

現在、全国的に風しんの流行が続いており、関西や首都圏を中心に麻しんも流行しています。2回のワクチン接種により95%の人が免疫を獲得できます。

平成19年度生まれの方

◆二種混合ワクチンⅡ期（ジフテリア・破傷風）

対象者：小学6年生相当の年齢（平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれ）

ジフテリアとは、ジフテリア菌による飛沫感染で主に喉に感染し、のどの痛み等の症状が出ます。破傷風は、土の中にいる菌が傷口などから体内に入ることで感染し、筋肉のけいれんが主症状です。これは、乳児期に受けた三種混合の追加接種となり、確実に免疫をつけるために必要な予防接種です。

高齢者の皆さま

◆高齢者肺炎球菌ワクチン

対象者：今年度65・70・75・80・85・90・95・100歳、100歳以上を迎える方

肺炎球菌性肺炎は、成人肺炎の25～40%を占めており、ワクチン接種を受けることで肺炎の重症度が軽減されます。

●自己負担額　2,000円
●接種回数　1回のみ

※これまでに任意接種を含めて一度でも肺炎球菌ワクチンを接種したことがある方は対象外です。

なお、65歳から5歳刻みで対象となるのは昨年度までの経過措置でしたが、予防接種法施行令の改正により平成35年（2023年）度まで経過措置が継続されることとなりました。

●問い合わせ先　健康環境課　☎62-2115

◎自家消費野菜等食品放射能測定結果について

2月に実施された町内産の自家消費食品放射能検査の結果は、右表のとおりです。国の暫定基準値100ベクレル/kgを超える数値が検出された食品は、0件でした。また、井戸水の検査実施はありませんでした。

なお、検査に出される際には、正確な判定を行うため、食材500グラム以上が必要となります。着いた土（泥）などを洗い流し、食べられない部分はできるだけ取り除いた水分を含んでいない調理前の材料をご持参ください。

※材料の量や状態などで正確な判定ができない場合や町外産の食材を持参された場合は、参考扱いでの結果報告となりますのでご承知願います。

食品名	件数	検出件数	食品名	件数	検出件数
春菊	1	0	レタス	1	0
			合計	2	0

●問い合わせ先　簡易放射能測定センター
（勤労青少年ホーム内）☎62－2444